

ねらい	<ul style="list-style-type: none"> 寒い時期を健康に過ごせるようにする 身のまわりのことを意欲的にしようとし、自分でできた喜びを味わう 冷たい空気を肌で感じたり、雪や氷に触れたりして冬の自然に親しむ 	行事	<ul style="list-style-type: none"> 身体測定 避難訓練 誕生会 お正月遊び月間 	家庭連絡	<ul style="list-style-type: none"> 体温調節がしやすい服装を用意してもらい厚着になり過ぎないようにする。 体調について連携をはかり、感染症などの重症化や蔓延を防ぐ。 	自己評価		
今月の内容（養護・教育等）		環境構成		配慮事項		取り組みの状況と保育士の振り返り		
<ul style="list-style-type: none"> 感染予防のため、室内をこまめに換気し、加湿器や床暖房などを使いながら湿度に気をつける。また玩具や室内を清潔に保つ。 年末年始の休み明けで生活リズムが乱れがちであるため、ひとりひとりの状態に合わせながら生活リズムを整えていき、健康状態には特に配慮していく。 鼻水が出たら自分で拭いたり知らせたりできるようにし、ひとりひとりに鼻のかみ方を丁寧に知らせていく。 年齢に見合ったお正月遊びを楽しむ。 天候のよい日には外遊びもできるようにし、寒いながらも戸外で身体を動かして遊ぶ。冷たい風や氷や自然物など、この時期にしかみられないものや経験できないものに気づく。 食材の名前に興味をもったり、献立を知ったりする中で、食べ物をも身近に感じて食事を楽しむ。 スプーンを使って自ら食べようとする。 トイレに興味をもち、トイレでの排泄に気持ちが向く。 着替えや身の回りのことに興味を持ち、意欲的に取り組み、保育士の援助を受けながら自分でやってみようとする。 		<ul style="list-style-type: none"> 朝夕や日中の気温差に気を配るとともに、健康状態に応じて室温や衣服を調節する。 玩具の衛生には特に配慮し、ティッシュペーパーは子どもが扱いやすいよう場所を整え、自分で気づいたり保育士に知らせたりできるようにする。 近隣の原っぱへの散歩なども無理なく取り入れ、走り回って遊ぶことができる環境を整える。 容器に水を入れて一晩置いたり、季節の自然物などの気づきを大切にしたりし、保育士がことばにしながら、気づきを促したり共感したりする。この時期ならではの経験を重ねられるようにする。 凧揚げや郵便ごっこ、風船羽子板など年齢に合った教材を提供し、季節ならではの教材を用意する。 野菜など食材などが出てくる絵本など教材を取り入れ、楽しく食事に興味をもてるようにする。献立を知らせたり、どんな食材が入っているのかわかりやすく伝えていく。 楽しい雰囲気の中で、保育士に促されたり認められたりしながら楽しい雰囲気の中で食事を摂る。野菜が出てくる絵本やカードなどを楽しめるようにする。 無理なくトイレに誘う。 着替えに腰掛台を使ったり、動線に余裕をもったりしながら自分で身の回りのことに取り組みやすいようにする。 		<ul style="list-style-type: none"> ひとりひとりの体調を把握し、必要に応じて検温していく。 室内環境に気を配りつつ、気温に見合った衣服の調節に配慮する。 他児とのトラブルも増えてくるので、関わりを大切にしつつ細やかに子どもの動きに目を配る。 子どもに発見や驚きに気づき共感し一緒に楽しむ。 食材に興味をもてるよう、絵本やカード、献立表など上手に利用し、食べられた達成感や挑戦する気持ちなど認めていかれるよう、保育士間でも丁寧に連携をとる。 さりげなく援助をしながら促し、自分でやってみようという気持ちを受け止めてゆったりとした気持ちで見守る。 				
時間外保育	<ul style="list-style-type: none"> ゆったりとした雰囲気の中で保育士と安心して過ごす。 		<ul style="list-style-type: none"> 安全に安心して過ごせるようにする。 		<ul style="list-style-type: none"> 健康状態や機嫌を見極め寂しい思いをさせないように寄り添う。 			